



## 令和6年度 公開講座（高校生対象）

### 障害者支援とソーシャルワークの基礎知識

誰もが差別されない社会づくりに、ソーシャルワーカーは一翼を担ってきています。ソーシャルワーカーを目指す人に重要なことは、自分自身がたくさんのバイアス（偏見）を持っていることに気づいていくことです。今回は、聴覚障害、視覚障害の2つの障害を取り上げ、ソーシャルワーカーをこれから目指す人が、自ら持っているバイアスに気づき、それを通して、ソーシャルワークとは何かについて学修するプログラムを提供します。

日時	令和6年8月16日(金) 10時00分～15時00分
講師	県立広島大学 保健福祉学部保健福祉学科 人間福祉学コース 准教授 大下 由美
会場	県立広島大学三原キャンパス4号館 4601講義室 (三原市学園町1-1)
対象	障害者支援やソーシャルワークに関心のある高校生
定員	10名 ※応募者多数の場合は抽選
受講料	無料
申込締切	令和6年7月31日(水)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係 〒723-0053 三原市学園町1-1 電話：0848-60-1120 (平日9時00分～17時00分) FAX：0848-60-1134 メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※講座の詳しい内容と申込方法は、2ページをご覧ください。

令和6年度公開講座「障害者支援とソーシャルワークの基礎知識」

	1	社会的に作られる障害とソーシャルワーク	大下 由美
内容	<p>本講座では、「障害」という言葉に対して、受講者の方が抱いている偏見に気づくために、日常の当たり前としていることを、様々な角度から振り返ります。そして、午前中は、聴覚障害者の生活世界を重点的に取りあげ、手話言語と音声言語の違いから、障害とは何かを具体的に考えていきます。午後は、実際のソーシャルワークについて、理論と技術を学び、面接技術を体験的に学びます。</p>		
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座の受講にあたって、マスクの着用は個人の判断にゆだねます。</li> <li>・ 飛沫感染を防ぐために、受講者間の会話はできるだけ小さな声で、短時間のうちに済ませるようお願いします。</li> <li>・ 咳やくしゃみの際には、咳エチケットにご留意ください。</li> <li>・ 熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさなど普段と体調が違っていると感じる場合、出席をご遠慮ください。</li> </ul> <p>※お申し込みの方は受講条件にご承諾いただいたものといたします。</p>		
申込方法	<p>下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」またはQRコードからお申込みください。</p> <p><a href="https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=908">https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=908</a></p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※申込の方へ受講案内をメールで通知します。メールフィルター設定をされている場合は、@pu-hiroshima.ac.jp ドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いします。</p>		

県立広島大学 三原地域連携センター